

機器名 リトラトーム
REM-710 (大和光機)

1. 概要

リトラトーム (Litoratome) は、組織切片を作製するための回転式マイクロトームの一種で、特に樹脂包埋した硬い試料 (プラスチック包埋標本) を薄切するために使用。一般的なパラフィン用マイクロトームよりも強固で、硬いブロックを安定して薄切できる構造が特徴。



2. 特性

- 切片厚設定範囲: 0~120 μm (最小 0.25 μm 刻み) 0~5 μm は 0.25 μm 刻み、5~10 μm は 0.5 μm 刻みなど細かく調整可能。
- 送り精度: 最小 0.25 μm マイクロステッピングモーターによる電子制御で高精度。
- リトラクション機能 (1~-50 μm で設定可) 戻り時に試料を自動で避け、刃の損耗や切片傷を低減。
- オートリバイス機能 (+30~-30 μm 調整可) 厚さ設定変更時やナイフ移動時に自動補正。
- 滑走方式: SF 級クロスローラーベアリング 軽快で安定した滑走を実現。

*オプションとして**エレクトロフリーズ MC-802C**
(ステージを-25 $^{\circ}\text{C}$ まで 1 $^{\circ}\text{C}$ 刻みで冷却) を導入しており、凍結切片作成可能。



3. 設置場所

第1研究棟動物実験室 (I-121)

4. 提出書類

特になし

5. 装置担当者、連絡先

鈴木 実 (内線: 2390)